



～6月度・社長訓示～

今朝、会社に向かう車中のラジオから、パワハラ被害の内部告発に関するニュースが流れていました。ふと、わが社の体制は？と疑問が生じ、早速、総務部長に確認しましたところ、300人を超える企業には内部通報制度の導入が義務づけられているため既に仕組みづくりは出来ているということでした。ただ、実際に内部通報制度を作ってから通報は1件しかなく、社員の不満等は総務部によるヒアリングを行い、適宜、個々に対処していること、および指摘・不満が多い事項に土曜出勤があるという話を聞きました。

せっかくですからこの機会に土曜出勤に至った経緯やわが社の歴史について少しお話ししたいと思います。

わが社は設立当時の約50年前は工場を持たずに栗津工場内で塗装や組立などの業務を行っていました。栗津工場は午前8時から仕事をスタートしていましたので、前日の片づけ、当日の段取りや準備などは、栗津工場のラインがスタートする午前8時前に完了させることが必須でした。また、納期に間に合わせるためには、平日の深夜、毎週土曜日の出勤による対応も不可欠で、時には日曜日も返上して仕事をしてきました。

現在、全体朝礼の開始時間が午前7時であること、まだ土曜日が出勤日として残っていることはこういった過去の仕事の経緯の名残です。

これらのことは、わが社の成長の歴史過程には必要だったことで、社員の皆さんには是非、知っておいてほしいと思っています。

数年前から土曜日の出勤は少なくしてきていますが、今後は、労働環境の改善として、さらに土曜日の休日を増やすことは必要と考えています。変えていきます。

さて、昨年から気候変動が激しく、今年も夏季の猛暑日の増加が予想されます。わが社の工場は古い工場ですから、工場内といえども室温は高くなります。労働安全衛生規則が改正され、熱中症対策の実施が6月より執行されました。

各所属長は自身の職場の熱中症リスクを再確認し、熱中症対策の強化を図ってください。現場で働く課員の声をよく聞き、さまざまな対策機器が必要であれば購入し、熱中症防止策を確実に実行してください。

本日は、石川県内で（私とは縁が遠い）SNS型ロマンス詐欺や特殊詐欺が多発しているということで皆様への注意喚起を行う為に、小松警察署生活安全課警部補 廿日岩様が朝早くから来社くださいました。

今日、聴講した内容を家族や友人にも伝え、決して騙されないよう危機管理を徹底してください。

2025年6月1日
大京株式会社
代表取締役社長
二宮 吉男

特別品質管理部品について社内勉強会開催

昨年度、コマツ調達本部様、粟津工場様、滋賀工場様にご協力いただき、品質保証体制の再構築活動を実施いたしました。その活動でいくつかの新規定を設定しましたが、その中でもコアとなる『特別品質管理部品』について、今回作業レベルまでそれぞれの特性、管理方法を確実に認識、理解いただくために班単位での社内勉強会を開催いたしました。

ちなみに『特別品質管理部品』とは図面指示のあるJ（重要部品）、E（排気ガス規制申請部品）、H（保安部品）、W1/2（溶接強度1級/2級）の4コードと図面指示のないM（走る・曲がる・止まるに纏わる部品）、WN（内部溶接のある部品）の2コードの合わせて6コードから構成されています。

表

特別品質管理部品 (管理No: QMS002) DAIKYO			
NO	記号	内容	参考
1	J	J部品 (重点部品/重点特性)	図示 有
2	E	E部品 (排気ガス規制申請部品)	図示 有
3	M	走る・曲がる・止まる 部位に纏わる製品	図示 無
4	H	H部品 (保安部品/保安特性)	図示 有
5	WN	内部溶接	図示 無
6	W1/2	溶接強度1級/2級	図示 有

"人命"と"法令"に関わる不具合は絶対発生させない！！
新機種立ち上がり市場不具合 "ゼロ"！！
チェックは必ず現物直視で！！

裏

【管理点と管理方法】 Perfect Zero Defects !! DAIKYO	
J	過去に重大な不具合が発生した部品 客先から指定のあった部品についてはトヨタ製
E	排気ガス規制申請部品 客先から指定のあった部品についてはトヨタ製
M	『走る』『曲がる』『止まる』に関連する部位および保安部品の周辺 大京選定後、客先との協議により決定
H	保安部品管理規定に準ずる (QMS004) RAW推奨、定期的な溶け込み確認要
WN	RAW推奨 チェックシートへの織り込み必須 (定期検査時、写真撮影要)
W1/2	RAW推奨、定期的な溶け込み確認要

大京プライドで不具合絶対、減少！！ 発行元 大京(株) 品質保証部

なお、修了書として上記カードを受講者全員に配布いたしました。今後は大京Gの品質保証スタンダードとして定着するように海外現地法人に対しても展開していく予定です。

"人命"と"法令"に関わる不具合は絶対発生させない！ 新機種立ち上がり不具合"ゼロ"！ チェックは必ず現物直視で！を品質理念とし活動していきますので、引き続きご指導ご鞭撻の程よろしくお願いいたします。

品質保証部 中林



Bigtoday Global NEWS!

DKT版
DAIKYO Corporation
Thailand

大京グループの皆様へ
日々の生産活動、お疲れ様です。
5月下旬から、タイは暑季から雨季へと徐々に移り変わってきました。
例年は6月頃に雨季が始まりますが、今年はやや早めに到来したようです。
最近では朝や夕方に激しい雨が降り、通勤ラッシュと重なって交通が混雑しがちです。
雨により湿度も高くなってきたため、板金部品の防錆対策を強化する必要があります。

■ 生産の状況

PC CABの生産量は現在も1日あたり22台を維持しています。
一方で、PC88/138 FLOORの生産量は1日あたり2台 → 5台へ増加しました。

■ 今後の取り組み

これから、HMCABやクロスソース案件、新機種の立ち上げに着手していきます。
日本からの支援を受けながらではありますが、納期・品質・計画達成を確実に進めて参ります。
引き続き、皆様のご協力・ご支援をよろしくお願いいたします。



雨の様子

DKT 李剣

SNS詐欺の注意喚起



6月の全体朝礼で
小松警察署生活安全課警部補の
廿日岩様よりSNS詐欺の注意喚起がありました。

皆さんも不安を感じたり
「詐欺かも」と思ったらすぐに相談しましょう。

警察総合相談窓口 ☎ #9110 消費者ホットライン ☎ 188

高まる投資への関心に乗じる

「SNS型投資詐欺」に注意！

投資家や著名人等を装うニセのSNS広告等で投資を呼びかけて投資詐欺サイトに誘導し、グループLINE等に招待し、「優良な投資情報」だと信じさせて投資を勧め、お金をだまし取る手口です。

SNSには、詐欺の投資グループが存在します。著名人だと信用させるためにAI技術などで本人そっくりに作ったボイスメッセージを送ってくることも。

- 個人名義の口座には絶対振り込まない
※ 正規の投資で個人口座へ振り込むことはありません
- 仕組みの不明な投資はしない

投資で「絶対・確実」「元本保証」と言われたら詐欺を疑う！

相手の恋愛感情に付け込む

「ロマンス詐欺」にも注意を！

インスタグラムやマッチングアプリ等のSNSをきっかけに、LINEなどに誘導し、非対面で相手に恋愛感情を抱かせ、お金をだまし取る手口です。

SNSには、相手をだますために素性や目的を偽る者もいます。容易に会えない口実にするために外国人や海外居住者を装うことも。



4月.5月度 品質：安全事前防止活動報告

品質・安全の事前防止活動の一環として、毎月全体朝礼時に重要不具合発見者を表彰しています。
4月、5月の受賞者をご紹介します。

・高澤 弘和さん(組立課) ・ドアン ヴァン フンさん (塗装課) ・レ ミン コアさん(塗装課)

受賞者からのコメント

組立課 高澤 弘和さん

CABの溶接不良(2か所)発見！

よく見つけたで賞をいただき、ありがとうございます。

異常内容を確認中に必ずされている連続溶接の途切れが視界に入り、発見に至りました。

これまで、たまたま視界に入って違和感を感じて不具合を発見することがあったので、今後不具合流出を抑制できるように注意して見ていくことを継続していきたいと思います。

塗装課 ドアン ヴァン フン さん

TANK構成品のシートとプレートに隙間があるのを発見！

よく見つけたで賞を頂きありがとうございます。

今後いつもと違う箇所があれば報告・連絡をしっかりと行います。

塗装課 レ ミン コア さん

部品の片側が溶接されていないのを発見！

この度は良く見つけたでしょう有難うございました。

これからも前工程不具合と自作業の不具合流出が無いように注意して作業していきます。

6月カレンダー						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

7月カレンダー						
日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

インターンシップ

5月20日～22日の3日間にわたり、松陽中学校のインターンシップが実施されました。今年は同校より5名の生徒が参加し、当社の各種業務を実際に体験しました。

期間中は、生徒の皆様は工場見学をはじめ、QCサークルの簡易体験、さらには溶接、塗装、組立といったモノ作りの現場に触れ、それぞれの工程で社員の指導を受けながら実習に取り組みました。

初めて触れる工具や作業内容に戸惑いながらも、真剣に一つひとつの工程を学ぶ姿が印象的でした。

短い期間ではありましたが、生徒の皆様にとって貴重な経験となり、また私たち社員にとっても若い感性と真摯な姿勢に刺激を受ける3日間となりました。

今後も地域との繋がりを大切にし、次世代の育成に貢献して参ります。

